

男性の性被害者に対する 実態調査結果

日本性機能学会臨床研究促進委員会

順天堂大学医学部附属浦安病院泌尿器科

大阪大学大学院医学系研究科泌尿器科学

神戸大学医学部泌尿器科

聖マリアンナ医科大学腎泌尿器外科

日本大学医学部泌尿器科

東京女子医科大学東医療センター泌尿器科

名古屋市立大学医学研究科臨床薬剤学分野

三樹会病院泌尿器科

川崎医科大学泌尿器科

東邦大学医学部大森病院リプロダクションセンター

辻村 晃

福原慎一郎

千葉公嗣

菊地栄次

吉澤 剛

巴ひかる

木村和哲

佐藤嘉一

永井 敦

永尾光一

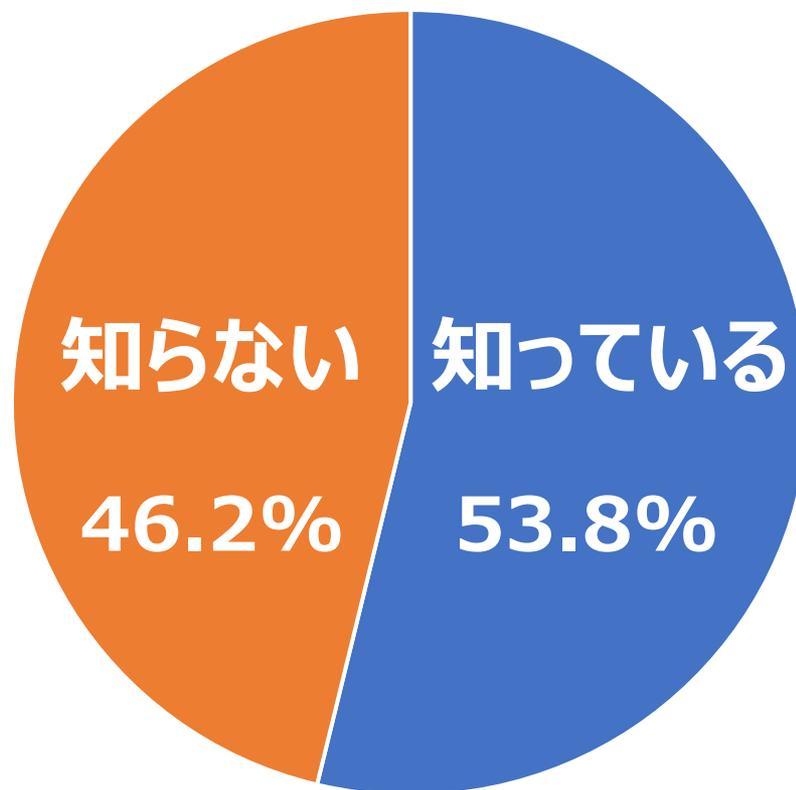
アンケート実施

日本性機能学会員875名に対して
アンケートを郵送し、
318名（36.3%） から回答

2020.02.14締め切り

認知

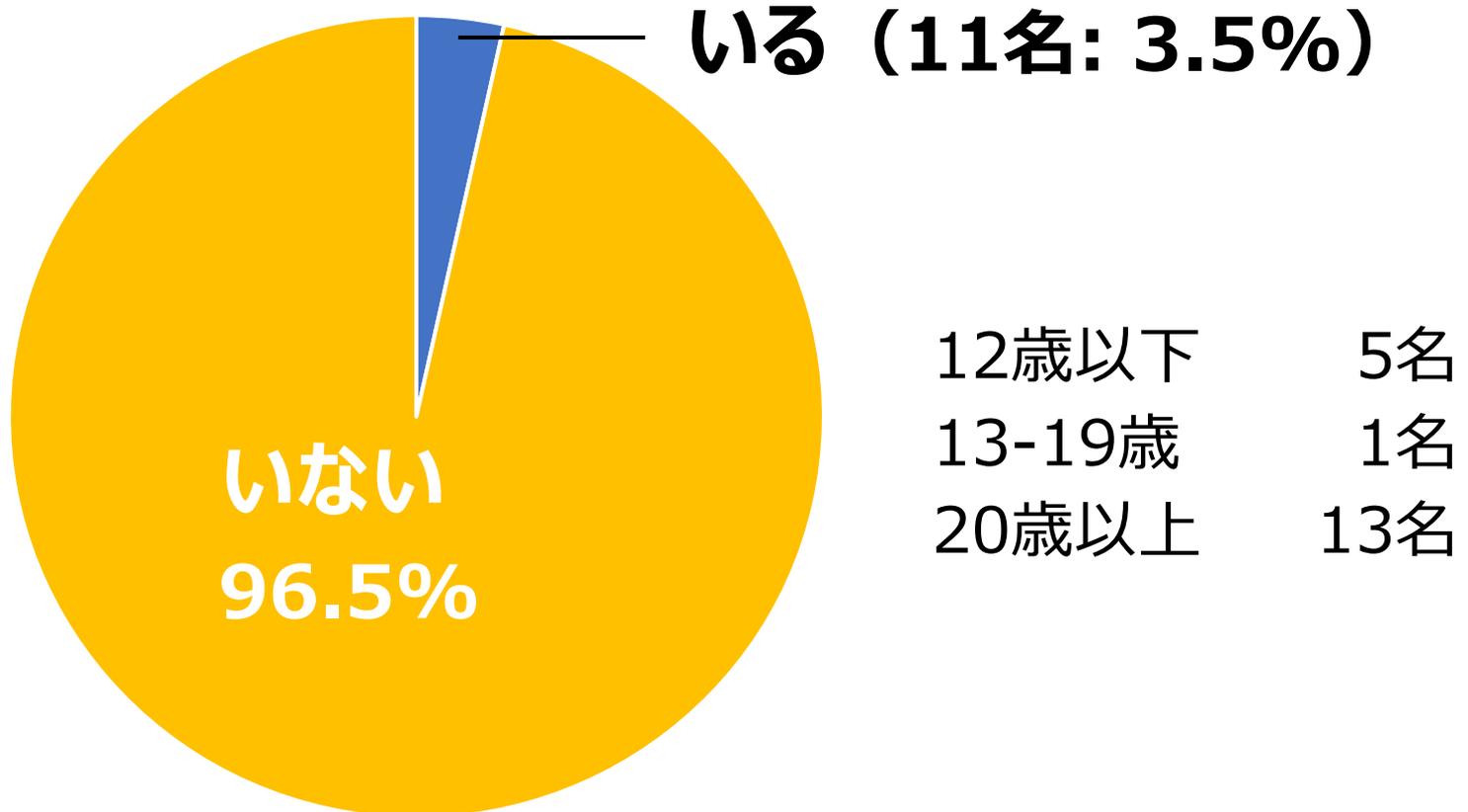
Q1 (2017年の刑法改正に伴い) 現在、被害者が女性の場合のみの強姦罪が廃止され、強制性交等罪となり、男性も被害者となりうることをご存知ですか？



受診患者

Q2

性暴力被害にあった男子（男性）で
受診した患者がいますか？



診察内容（11名の医師から）

Q3 どのような診察と検査を行いましたか？

カウンセリング 4名

問診 2名

陰部の観察と問診

トラウマ治療専門の精神科へ紹介（ED、性欲の低下、性交恐怖）
（被害発生から30年近くも経過している40代男性は複雑性PTSDを発症）

ホルモン検査

外傷の確認

性感染症の確認

PGE1テスト

血液検査、身体所見（EDと膣内射精障害が主訴）

尿検査と外陰部の触診

肛門性交後

尿検査、尿中クラミジア、淋病（PCR）検査、
採血（B型・C型肝炎ウイルス、HIV、梅毒）

11名の医師からの情報

Q4 その診察において、何らかの団体や公的機関から支援を受けましたか？

はい 2名

いいえ 9名

Q5 問題なく診療を行うことができましたか？

はい 11名

Q6 警察などへの通報はしましたか？

はい 1名

いいえ 10名

Q7

診察料の金銭的な公的支援は現在ありましたか？
(ない場合、今後、可能となる見込みがありますか？)

はい	2名	無回答	1名
いいえ	8名		

Q8

被害後の性機能障害やPTSDなどを訴える患者がいますか？

はい	4名	無回答	1名
いいえ	6名		

Q9

被害患者に対して長期フォローをしていますか？

はい	1名
いいえ	10名